

今年も鳴門教育大学附属小学校と作品交流を行いました。

本校と附属小学校は交流活動を継続して実施しています。新型コロナウイルス感染症拡大前は本校の児童が附属小学校に行き、附属小学校5年生が企画してくれたレクリエーションを一緒にして交流していました。令和2年度からは作品交流をしています。今年も附属小学校5年生から絵や創作おもちゃ等の作品が届きました。本校の児童のために心をこめて作ってくれました。届いた作品をみんなで一つずつ見ました。絵は各教室に掲示しています。おもちゃで楽しく遊んでいます。



7月12日には本校教員が附属小学校の5学年を訪問し、特別支援学校の学習等について紹介しました。

これらの活動が、障害のあるなしにかかわらず、それぞれを認め合う共生社会をつくる citizenship 教育（市民教育）につながることを期待しています。